

技術仕様 MODEL C

- 用途 : 除菌目的
- 最高速度 : 2.7 km/h
- バッテリ充電時間 : 最長8時間、急速チャージャー使用により最長5時間。
- バッテリ動作時間 : > 10時間
- サイズ : L 75 × W 55 × H 178 (cm)
- 全重量 : 120 kg
- 最大除菌時間 : 2 時間
- 除菌可能範囲 : 360°
- 除菌部屋数/充電 : 8~10 部屋
- ランプ寿命 : 12,000時間
- Wifi : デュアルバンドワイヤレス
- UV波長 : 254 nm (オゾンフリー)
- 充電要件 : AC100V~240V、50 Hz-60Hz
- IPクラス : IP12
- 認定証 : CE認証、TÜV認証
- センサー : 1SICK マイクロスキャン
3セーフティシステム、
3D カメラ、PIR センサー

下記にてテスト&検証済み



MODEL B



ドイツ技術検査協会
安全規格認証証明



MODEL C

UVD Robots Jpn1908

UVD ROBOTS

INFECTION PREVENTION
感染予防

ロボットが院内感染を予防し
衛生環境維持の働き方を改革します

IMPROVE
PATIENT
SAFETY **TODAY**



輸入総代理店

カンタム・ウシカタ株式会社

〒224-0053 神奈川県横浜市都筑区池辺町4666
Tel: 045-345-0002 Fax: 045-345-0012
www.kantum.co.jp E-mail: info@kantum.co.jp



UV除菌装置によって患者の安全性を高めることができます。

全てのバクテリアの
99.99%
を除菌します

除菌時間
10 min.*
*トイレを含めて
25m²の病室の場合

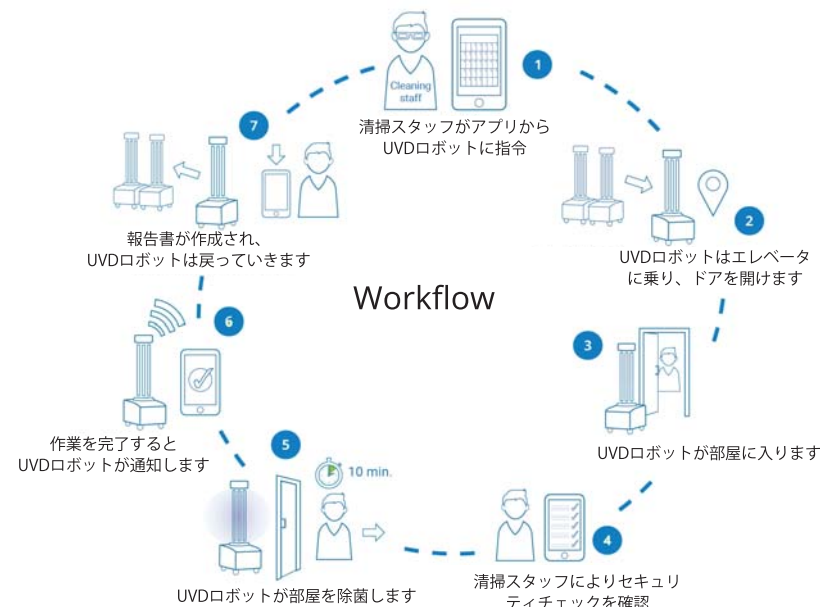
院内感染(HAIs)は、ヘルスケア分野において世界的にとっても深刻な問題となっており、毎年数百万人の患者が感染し、そのうち数千人の患者が、院内感染が原因で死亡しています。また、HAIsは、患者がベッドで過ごす日数の増加や再入院、病院の業務効率の低下を引き起こし、結果的に、病院は余分な費用を負担しなければなりません。

UVDロボット：

- 病室や手術室の感染性ホットスポットに集光したUV-C光を照射する完全自律移動ロボットで、通常の清掃作業をサポートします。
- 紫外線の照射がDNA構造を破壊することにより、周囲への感染性細菌の拡散を減らし、防ぐことができます。
- 安全で信頼性があり、使いやすいため、病院の清掃スタッフでも操作できます。
- 院内感染率と運用コストを低減することができます。

UVC光による除菌技術は、手動の洗浄プロセス後にまだ残っている、以下のような病原体を除去します。

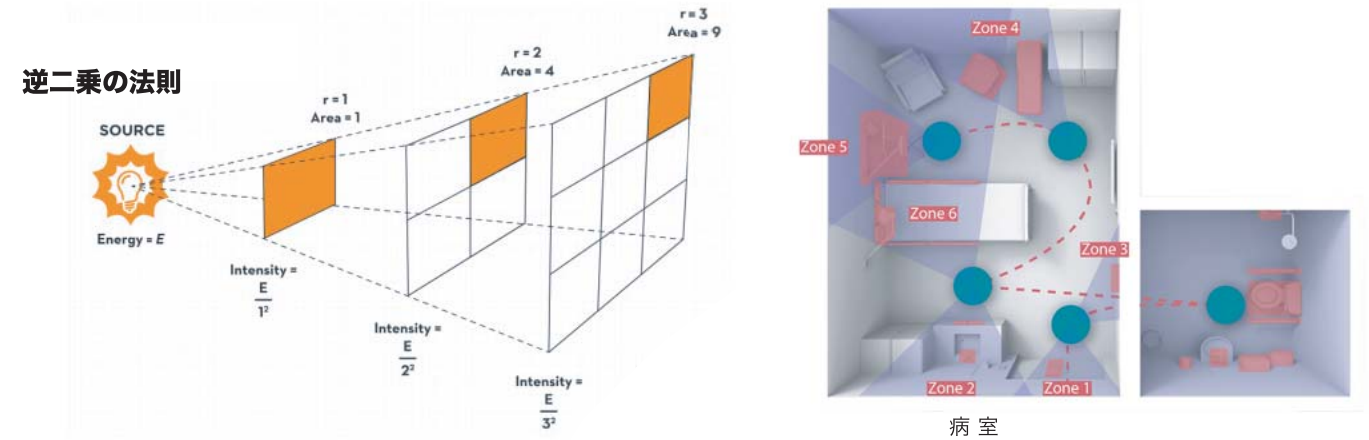
- クロストリジウム・ディフィシル (**C.diff**)
- 黄色ブドウ球菌
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (**MRSA**)
- バンコマイシン耐性腸球菌 (**VRE**)
- ノロウイルス



UVC 光の照射距離は 重要です。

除菌用装置が対象物に近づけば近づくほど、その効果は大きくなります。現在、市場にある除菌用装置は、医療従事者が手動で病室に配置する必要があるものがほとんどです。

UV除菌ロボットは、病室内で自分自身の位置を特定し、位置決めして、全ての対象物に十分近づき、10分間の除菌作業を行うことができる唯一の除菌用装置です。



UV除菌ロボットにより、現在の病室を除菌する方法を改善および簡素化できます。また、ロボットに清掃を支援させることで、入院中の院内感染や病氣休暇、そして特に院内感染による死亡者数の減少を目指しています。



Peder Jest, Executive Director, Odense University Hospital (OUH)

主な利点

- 自律移動装置
- 高速かつ高効率な除菌処理
- 容易なインストールおよび使用方法
- 手動による影響のない標準的な処理が可能

